

☆☆ リレーコラム ☆☆

日が暮れるのも早くなり、朝晩の冷え込みに秋の深まりを感じます。読書の秋と言いますが、皆さんは読書を楽しんでいますか？私は最近お気に入りのシリーズを見つけて楽しんでおります。そのシリーズとは、三五館シンシャ出版社の「〇〇日記シリーズ」です。

汗と涙のドキュメント日記シリーズとシリーズの紹介には書いてありますが、ノンフィクションのお仕事体験記です。

題名の例をあげると、「バスドライバーのろのろ日記」「コンビニオーナーぎりぎり日記」「コールセンターもしもし日記」「ケアマネージャーはらはら日記」などで、他にも多数の職業の作品が出版されています。

「事実は小説より奇なり」とはよく言ったもので、この嘘偽りの無い実際の体験談がとても面白いのと、自分の体験したことの無い職業、またその業界を詳しく知ることが出来、著者の生き方と、自分の生き方も比較して考えさせられて、ためになる本だと思います。

ものごとはどの面から見るかで、随分変わるものだととも思います。

小学生の皆さんには、今ならどんな職業でも目指す事が出来ると思いますが、この様な体験談を読むことによって、職業の裏側と、どんなお仕事でも簡単ではないのだと、苦労を知ることが出来ると思います。

でも、内容が少し大人向けなので、高校生ぐらいになってから読まれたら、役に立つのではないかと思います。



ヨムヨムだより No.7

令和7年 11月13日発行

☆☆ 10月の読み聞かせ ☆☆

☆10月 2日 低学年向け（読み手 N）

『100回いったでしょ！』 文:ガブリエラ・ケセルマン 絵:クラウディア・ラヌッチ

なまけもののこども、ママに100回言わされたことをなかなか思い出せません。ママに「もう1回言わせるの」とせかされてやつと思い出したのは？朱二小の子ども達は「言われたことないなー」の反応です。日本では「ママにキスして」とあまり言われないから。

『バナナじけん』 作:高畠 那生

車からバナナがひとつ、道に落ちました。そこへさるが来て、バナナを発見して食べた！食べたあとのバナナの皮がおちたところにうさぎが走って来て…こけた！こけたあとのバナナの皮はどうなるかな？それぞれの場面ごとに子ども達は大笑いしてくれました。何回も繰り返されて、最後に車は…。

☆10月9日 中・高学年向け（読み手 N）

『かえでの葉っぱ』 文:D・ムラースコヴァー 絵:出久根 育 訳:関沢 明子

一枚のかえでの葉っぱが旅をします。季節の流れと少しずつ変わっていく自分の姿を、いとおしく見つめます。お話の中に、石の中に銀を探してハンマーを持ち歩く少年が出てきます。葉っぱと少年がかわした約束を、お話を聞いている子ども達も「どうぞかねますように」と、一緒に思いやってくれているような、やさしいヨムヨムの時間でした。

◆ 読み聞かせヨムヨム ◆

毎月2回、中間休みの10時15分から10時30分まで、多目的室でおこないます。

児童のみなさん、聞きにきて下さいね。

▼▼ 次回の予定 ▼▼

12月 4日(木) 低学年むけ

12月 11日(木) 中・高学年むけ

◆ごいっしょに ヨムヨムしてみませんか？◆

朱二小ヨムヨムでは、メンバーを募集しています。毎月2回、中間休みに行う読み聞かせや、ヨムヨムだよりの発行などの活動をしています。少しでもご関心があればぜひ、ご都合のつく日にご一緒に読み聞かせしませんか？ヨムヨムの見学もしていただけます。

詳しくは、教頭先生までお問い合わせ下さい。
メンバー一同、お待ちしています。

☆☆ 今月のおすすめ絵本 ☆☆

『アンシと 6 ぴきのむすこ』

作・絵:ジェラルド・マクダーモット

訳:代田 昇

クモのアナシンには、それぞれ特技を持った6匹の息子がいました。ある日危ない目にあったアナシンを、息子たちはそれぞれの特技をいかして助けようとしています。鮮やかな画面が展開します。これはガーナのアシャンティ地方の人たちによって語り継がれたアフリカの民話です。

~~~~~

『もみじのてがみ』

作・絵:きくち ちき

“てがみだよ てがみだよ もみじのてがみだよ”

ある日、とりのつぐみが向こうの山から辿り着いた、真っ赤なもみじの「てがみ」をねずみに届けます。ねずみが呟きます。もみじのてがみ、こっちの山にもあるのかな？雪はふるの？と…。

間も無く訪れる冬の始まりを、もみじのてがみが山に住む動物たちに教えてくれている様です。